

令和3（2021）年度 島根大学教員免許状更新講習シラバス【選択領域】

※非対面講習

講習名	【選択】小学校プログラミング教育のためのプログラミング講座（基本編）				
授業形態	動画視聴・個人学習	時間数	6 時間	定員	40 名
送付予定日 返送締切日	資料等送付予定日 令和3年10月19日（火）	履修認定 対象職種	教諭		
	修了認定試験等返送締切日 令和3年11月12日（金）（必着）	主な 受講対象者	校種【小学校】 教科【全教科】 ※小学校教諭（講師の方も受講いただけます）に限る		
担当講師	橋爪 一治（島根大学教職大学院 教授）				
到達目標	・ 小学校におけるプログラミング教育の背景やねらいを理解する。 ・ 適切なプログラミングができる。 ・ 上記の2点から、児童がプログラミングに取り組んだり、コンピュータを活用したりすることの楽しさや面白さ、ものごとを成し遂げたという達成感を味わうことができる授業を、自信を持って行うことができるようになる。				
講習の内容	まず、小学校のプログラミング教育について、その目的や趣旨を理解し、重要性を納得していただきます。次に、何を参考に学べばよいかを知るとともに、具体的な方法などを先行事例を参照しながら学びます。さらに、実践的・体験的な指導ができるよう、プログラミングそのものを学びます。この場合、小学校低学年向けと高学年向けに分け、プログラミングのスキルを高めていただきます。最後に、教育課程の内外での授業等におけるプログラミング教育の在り方を検討します。				
日程 ※個人ワークの進み具合によって、講習時間が多少変更となる場合があります。	80 分間	（動画視聴・課題）プログラミング教育はなぜ必要か？ 小学校プログラミング教育の学習指導要領上の位置づけなど			
	80 分間	（動画視聴・課題）小学校プログラミング教育に関する教材 Viscuit の使い方を学ぶ			
	80 分間	（動画視聴・課題）小学校プログラミング教育に関する教材 Scratch の使い方を学ぶ			
	80 分間	（動画視聴・課題）例示から、実際の授業を設計する			
	40 分間	修了認定試験			
		「免許状更新講習受講者評価書」記入			
試験方法	筆記試験（郵送、自筆）		試験時のノート・配布資料の参照		可
評価基準	・ 総得点の6割以上を認定とする。				
講習に関して各自準備するもの	・ DVD (DVD-Video 形式) の再生ができる機器。パソコンでの再生を行う際には、ソフトウェアが必要となる場合があります。 ・ 必要に応じて、パソコン・ネット環境を準備してください。				
事前課題	自校等のプログラミング教育の状況や児童の実態を把握しておいてください。				
留意事項	・ 令和2年度「【選択】小学校プログラミング教育のためのプログラミング講座」で履修認定された方は、同一内容を含むため、受講できません。 ・ 送付予定日頃に資料、授業動画の入った DVD、修了認定試験（問題・解答用紙）、評価書を更新講習システムに登録されている住所宛てに送付します。（送付予定日を3日過ぎても届かない場合は問い合わせてください。）動画を視聴し、各自、受講してください。課題がある場合は、送付物の指示に従ってください。 ・ 修了認定試験及び評価書に必ず自筆で回答をし、返送してください。資料、動画の複製は認められません。DVD は講習終了後返送してください。 ・ 講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 hashitsume@edu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。				